

令和8年度第3回高知県人口減少対策総合交付金事業計画審査会 議事概要

1 日 時

- ・令和8年8月12日（水）10時00分から12時00分

2 場 所

- ・こうち勤労センター7階会議室

3 出席者

- ・審査委員（全7名）：7名が出席
- ・事務局ほか：元気な未来創造課 長尾課長補佐ほか

4 議 題

- ・事業計画に係る審査

5 内 容

（1）事業概要

- ・県（地域産業振興監）から事業概要を説明

（2）事業計画審査

- ・事業計画ごとに地域産業振興監から事業説明後、質疑応答と各審査委員による個別評価を行い、その後、合議によって総合評価を実施

6 審査結果

- ・審査された事業の審査結果は下記のとおり

申請者名	事業名	区 分	適格性
1 仁淀川町	・子育て世帯等移住・定住促進事業 ・同窓生交流イベント事業	連携加算型	適
2 土佐市	・SNS 活用関係人口創出事業 ・空き家バンク活用・移住者起業応援事業	連携加算型	適
3 黒潮町	・多様な学び支援・多文化共生推進事業	連携加算型	適

<審査会からの主な意見>

1 仁淀川町

○子育て世帯等移住・定住促進事業

- ・住宅取得費用の高騰に加え、仁淀川流域の他町村においても同様の奨励金がある中、他の事業と組み合わせた戦略的な定住促進策を期待する。
- ・仁淀川町出身で現在町外在住の方のニーズ（どのような条件が整えば町に住めるのか）をしっかりと把握した上で、戦略的に取り組みを進めていただきたい。

○同窓生交流イベント事業

- ・Uターン者に提示できる仕事の検討も併せて行っていただきたい。
- ・イベント開催地を仁淀川町内とし、リアルな町の状況を体感してもらうことも検討していただきたい。
- ・対象年齢が20～34歳と幅広く、参加者が集まりにくいことが想定されるため、周知方法など工夫する必要がある。

2 土佐市

○SNS 活用関係人口創出事業

- ・対象者の SNS 発信力の見極めも行った方が良いのではないかな。要件として設けるなど工夫してほしい。
- ・SNS 投稿の内容を把握するなどして、効果検証をしっかりと行ってほしい。

○空き家バンク活用・移住者起業応援事業

- ・移住と起業を同時に行うのはハードルが高いため、既に市内に在住されている方（地域おこし協力隊）や移住後、一定期間内の方も対象としていただきたい。
- ・空き家バンクに登録されている物件のみを対象とするのであれば、同バンクへの登録促進も併せて行ってほしい。

3 黒潮町

○多様な学び支援・多文化共生推進事業

- ・既に在住している外国人の定着だけでなく、さらに外国人（育成就労など）を呼び込む取り組みと併せて実施するなど、外国人対応の全体設計を行ってほしい。
- ・指導員の業務内容が幅広いため、指導員へのフォローも必要ではないかな。